

韓国セミナー「もっと“チャングム”を知りたい」

- 趣 旨**
- ① 国民感情のすれ違う日韓関係の正しい国際理解を深める
 - ② 国民の目的別コミュニティ作り
 - ③ 外国籍住民との相互理解

実施主体 中地区公民館

参加対象 一般市民

参加者数 52名

回 数 4回 **日 数** 3日 **時 間** 6時間

場 所 中地区公民館

内 容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	10月18日	もっと、韓流スター！ ～韓流ドラマ&シネマのすべて	韓国語サークル 講師 姜 清順
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本人がなぜ今韓国ドラマに惹かれるのかを日韓の社会問題や文化の違いから比較したうえで、日本社会の問題を改めて問い直す（講義とビデオ） 	
2	10月25日	もっと、チャングム！ ～ドラマを通してみる韓国の歴史と文化	新潟国際情報大学 教授 申 銀珠
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 隣国でありながら学校教育では学べない韓国の近代史と文化をドラマ「宮廷女官チャングムの誓い」の時代背景、韓服、宮廷料理、身分制度といった切り口から学ぶ。更に、現代の韓国女性職の職業観や進学率、出生率等について理解する（講義とビデオ） 	
3	11月1日	もっと、韓国！ ～韓国の留学生と楽しくお茶しましょ！	新潟大学留学生7名
	内容・方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1,2回目で韓国について理解した上で、韓国人留学生と実際に話し合い、異文化理解の大切さを知る。本講座のメインテーマである。（話し合い） 	

成 果

- ・ タイトルにインパクトがあったのか、問い合わせや申し込みが多く、初めて公民館に来たという方が多く来館した。内容は参加者からお礼を言われるほど好評であった。現在、参加者の半数以上が自主グループとして韓国語の学習活動を行っている。

課 題

- ・ ドラマを通じたコミュニティ形成は達成できたが、ドラマに引きずられ過ぎて外国籍住民への理解にまで踏み込めたかどうかは疑問が残る。

問合せ先 新潟市中地区公民館（担当 伊賀 佳代子）
TEL：025-271-0017

夏休みにALTとあそぼ♪

趣 旨 平成19年度から本格的に始まる小学校英語教育に先がけ、夏休み期間を利用して学校の枠を超えた環境下で友達をたくさん作り、英語に親しみを持ってもらおう。

実施主体 新発田市教育委員会 生涯学習課

参加対象 市内小学生

参加者数 189名

回数 3回 **日数** 3日 **時間** 8時間30分

場所 新発田市生涯学習センター、外ヶ輪小学校、紫雲寺記念公園

内 容

回	期日・時間	テーマ	講師等
1	7月28日（金） 10:00～12:00	ALT主導による参加型授業	ALT 6名 ボランティア補助 4名 教職員 2名
	内容・方法	・英語に親しみをもちよう、簡単なカードゲームや歌などを交えて学年ごとに分かれて活動。	
2	8月3日（木） 10:00～12:00	ALT主導による参加型授業	ALT 5名 敬和学園大学生 3名 ボランティア補助 4名 教職員 3名
	内容・方法	・牛乳パックでアルファベットダイス作り（低学年にはあらかじめ切った牛乳パックを渡し、高学年には切らずにそのまま渡すことで、同じ時間を共有し一緒に取り組めた。） ・簡単なカードゲームや歌などを交えて学年ごとに分かれて活動。	
3	8月9日（水） 10日（木） 9:30～14:00	野外活動を取り入れた授業とバーベキュー	ALT 6名 敬和学園大学生 6名 ボランティア補助 4名 教職員 7名
	内容・方法	・体を使ったゲームを主にした、広い敷地を活かした活動。 ・参加人数が多かったため、調理は大人（職員）が担当しバーベキューを行った。	

成 果

- アンケート結果からみて、英語に親しみをもちることができ、夏休みの居場所づくりとしてよい機会を作ることができたと考える。
- ALTやALT補助の方、学生、教職員などすべてボランティアで協力していただいた。おかげで、事業を成功させることができ、地域や学校との連携が深まった。

課 題

- 参加者の多くが旧新発田市域の生徒であった。合併で市域が広がったため、開催場所を各地区にするなどの検討が必要である。

問合せ先 新発田市教育委員会 生涯学習課（担当 佐藤） 電話：0254-22-3715